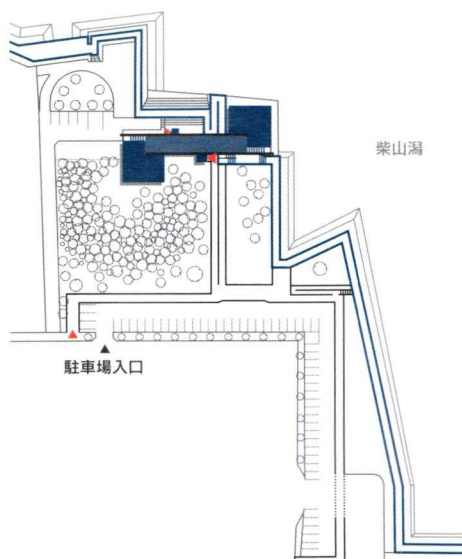
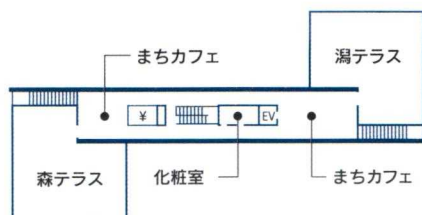
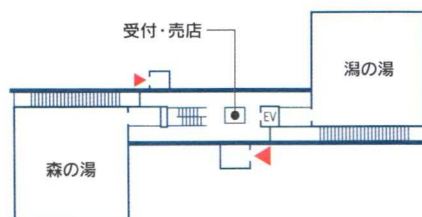




2F



1F



施設案内図



建築概要：鉄筋コンクリート造・鉄骨造
地上2階地下2階建
延床面積：1079.69㎡
着工年月：2010〔平成22〕年11月
竣工年月：2012〔平成24〕年 4月
設計：谷口建築設計研究所 谷口吉生



営業時間

午前6:00 - 午後10:00

定休日

年中無休〔ただし、臨時休業あり〕

施設・設備

1階 - 公衆浴場〔温泉〕・2階 - まちカフェ
売店〔温泉たまご・シャンプー・タオル等〕

駐車場

50台〔無料〕

入浴料

大人〔12歳以上〕————— 440円
中人〔6歳以上 - 12歳未満〕—— 130円
小人〔3歳以上 - 6歳未満〕—— 50円
乳幼児〔3歳未満〕————— 無料

※その他、定期利用券、期間利用券、回数券などがあります。
詳しくは加賀片山津温泉 総湯までお問い合わせください。

交通案内

北陸自動車道片山津ICから県道29・30号
経由で片山津温泉方面へ車で10分

加賀温泉バス：

加賀温泉駅から温泉片山津線
「片山津温泉総湯」下車 徒歩1分

キャンバス：

加賀温泉駅から海まわり、小松空港線
「片山津温泉総湯」下車 徒歩1分

お問い合わせ

加賀片山津温泉 総湯
石川県加賀市片山津温泉 乙65番地2
TEL:0761-74-0550 FAX:0761-74-0555

<http://sou-yu.net>



加賀片山津温泉 総湯
KAGA KATAYAMAZURU CITY SPA



加賀片山津温泉 総湯



「加賀片山津温泉 総湯」は、温泉文化を継承しつつ、市民と観光客が交流できる、現代にふさわしい温泉施設です。

全面ガラス張りの建物の上部は、周辺の自然に溶け込み、建物の中からは、雄大な白山連峰を背景に美しい柴山潟の眺望が楽しめます。また、柴山潟護岸堤を活用した湖畔遊歩道の整備が進められており、「総湯」を中心に片山津温泉の散策がより楽しくなります。
総湯 営業時間 [午前 6:00 - 午後 10:00]



潟の湯

温泉成分：ナトリウム・カルシウム - 塩化物泉（高張性・中性・高温泉）
源泉掛け流し循環方式併用

浴室には、それぞれ特長が異なる「潟の湯」と「森の湯」があり、毎日、男女が入れ替わります。「潟の湯」の窓からは、前面に広がる柴山潟の水面と浴槽の水が連続し、あたかも潟に浸っているような幻想的な感覚を楽しめます。一方、「森の湯」の窓からは、樹木に囲まれた緑豊かな景色による季節の移ろいの中、安らぎと癒しを感じることができます。



森の湯



総湯の2階にある、癒しのひと時を過ごすためのカフェです。加賀の特産品をふんだんに使い、生産者との深いつながりを活かした食材による旬の料理やデザートが楽しめます。開放感あふれるガラス張りのテーブル席からは、四季の移ろいや雄大な自然、夏には花火も眺められます。
まちカフェ 営業時間 [午前10:00-午後10:00]



歴史

【江戸時代】片山津温泉の始まりは、江戸時代 1653年(承応2年)にさかのぼります。当時、この地を治めていた大聖寺藩二代藩主、前田利明公が加賀三湖の一つ「柴山潟」に鷹狩りに訪れた際、水面に水鳥が群れていたことから、湖底の温泉を発見したと伝えられます。利明公はこの温泉を利用しようと藩費で何度も工事を行い、その後、幾人もの手によって温泉開発の試みは続けられましたが、水中にある湯源を確保することは非常に困難でした。

【明治～昭和】1876年(明治9年)になって、柴山潟で使用松材三万本、埋め立て面積一町歩(約1ヘクタール)に及ぶ大規模な埋め立て工事が行われました。その結果つくられた人工島に、湖岸から橋が架けられ、ようやく人々が温泉入浴できるようになりました。翌1877年(明治10年)には、片山津最初の温泉旅館が開業しました。以後、形成された温泉街には明治・大正・昭和と時代を超えて多くの湯治客が訪れ日本社会の近代化と歩みをともに大きく発展していきます。



片山津温泉縁起略図 明治10年



大正時代の総湯(共同浴場)

周辺施設

1. 中谷宇吉郎(なかやうきちろう)雪の科学館
雪博士である中谷宇吉郎の素顔と業績をたどる記念館です。磯崎新(いそざきあらた)氏の設計による建築では、雪と氷の実験が楽しめるティールームからは雄大な白山連峰を眺めることができます。
住所：加賀市潮津町イ 106
開館時間：午前 9:00- 午後 5:00(入館は午後 4:30 まで)
休館日：水曜(祝日の場合は開館)
入館料：500 円
TEL：0761-75-3323
2. 浮御堂(うきみどう)
柴山潟は、白山から昇る朝陽や日本海に沈む夕日を浴び、日に7回色を変えると言われています。湯の元公園から伸びる棧橋の先にある浮御堂は、潟の守り神の竜神と弁財天を祀っています。
住所：加賀市片山津温泉
TEL：0761-74-1123(片山津温泉観光協会)
3. 砂走公園(すなはせこうえん) あいあい広場 & 足湯
柴山潟をイメージした大小2つの池、ウッドデッキ、芝生がある憩いの公園です。園内にはあづまや付きの足湯があり、温泉で疲れた癒やしてくれます。
住所：加賀市片山津温泉乙 34

